

事業番号	212
------	-----

**平成23年度事業シート(概要説明書)《※平成22年度実施事業》**

事業の概要	事務事業名	廃食用油リサイクル事業(一般事務事業)						担当部	環境交通部			
	会計区分	一般会計			事業類型	一般		担当課	廃棄物対策課			
	事業期間	平成18年度			～	平成30年度以降		担当係	ごみ減量推進係			
	総合計画 分野別計画	主目的	2 環境交通		6 ごみ対策		1 3Rを推進する					
		副目的										
	予算区分	款	4	項	2	目	2	大	5	中	2	
	根拠法令・個別計画											
	実施・運営 方法	<input type="radio"/> 市が直接実施・運営				地域住民組織				一部又は全部委託		
		指定管理・外郭団体		名称:								
		NPO・その他		名称:								
目的 (対象をどの様な状態にするのか)	家庭で不用となった廃食用油を回収するとともに、BDF(バイオディーゼル燃料)を公用車の燃料として利用し、廃食用油のリサイクルの推進を図る。											
内容 (手段)	家庭で不用となった廃食用油を、資源回収ステーション、各市民センター、都市センター、エコハウス小牧、西部コミュニティセンター、南部コミュニティセンター、市役所に持ち込んでもらい市が回収したものを精製業者へ売り払い、BDF(バイオディーゼル燃料)に精製されたものを購入し、公用車の燃料として使用した。 (リサイクルプラザパッカー車3台、廃棄物対策課汚泥収集車1台)											
受益者負担	無	内容										

		単位	H21決算額	H22決算額	H23予算額	
コスト	直接経費	千円	363	363	363	
	正職員	従事者数	人	0.10	0.10	0.10
		人件費	千円	536	536	536
	その他職員	従事者数	人	0.00	0.00	0.00
		人件費	千円	0	0	0
	費用合計		千円	899	899	899
	対前年比		%	100.0	100.0	100.0
財源	一般財源	千円	899	899	899	
	国・県支出金	千円	0	0	0	
	その他財源	千円	0	0	0	

業 績	活動指標	活動指標名	単位		H21	H22	H23	
		廃食用油回収量	ℓ	目標		27,000	28,000	28,000
				実績		27,626	30,365	
		廃食用油回収場所	箇所	目標		31	32	32
				実績		31	32	
				目標				
	実績							
	成果指標	成果指標名	単位		H21	H22	H23	
		公用車使用台数	台	目標			—	4
				実績		4	4	
BDF購入量		ℓ	目標		12,000	12,000	12,000	
			実績		5,800	5,650		

事業の自己評価 (一次評価)	事業目的の達成状況	南部コミュニティを廃食用油の回収場所として設定し、回収機会を増やし廃食用油の回収量は増加したが、公用車におけるBDF使用料は前年に比べ減少している。		
	事業を廃止・休止したときの影響	ごみ減量、ごみの分別・再資源化の観点から、事業を廃止又は休止した場合、市民のごみ分別意識の低下を招く恐れがある。		
	判定	B	市が実施(改善が必要)	
	判定理由	今までごみとして処理していた廃油を資源として活用することによりごみ減量化につながっているものの、BDFの有効利用の点で、業務改善の余地があるため。		
	今後の事業の方向性 (今後の取組み・改善計画等)	廃食用油回収について、さらなるPRを実施し、市民の分別意識の向上させることにより、回収量の増加を図る。また、公用車におけるBDF使用量を増加させ、より一層の廃食用油のリサイクルの推進を図る。		

二次評価	判定	B	市が実施(改善が必要)	
	判定理由	一次評価のとおり		